

主要地方道 石井引田線 六条大橋 の歩道拡幅工事について

令和8年6月10日
徳島県吉野川県土整備事務所

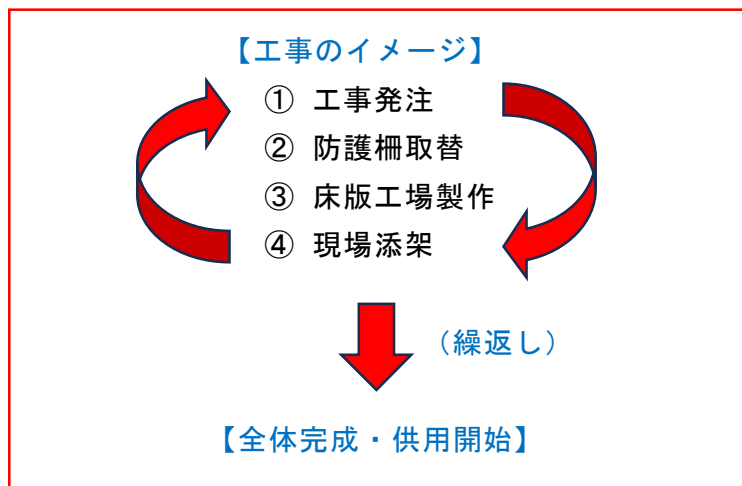
○ 上板町と石井町を結ぶ重要な路線である石井引田線「六条大橋」は、歩行者や自転車が通行する部分（自歩道）の幅が0.5mと狭く、接触事故等が懸念されていました。

○そこで、利用者の皆様の安全性と利便性を向上させるため、歩道の幅を2.0mに広げる「歩道拡幅工事」を令和7年度より進めています。

○拡幅工事は、歩道となる『アルミ合金製床版』を工場で作製し、完成したものを現場に運んで添架します。

○区間毎に工事発注を行い、防護柵の取替え（夜間施工）、歩道床板の工場製作、床版の現場添架（夜間施工）を繰返し、歩道拡幅を進めて参ります。

○現場での作業を行わない期間においても、順次歩道の製作を進めており、一日でも早い完成に向けて事業を推進して参りますので、引き続き、工事へのご理解、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。



六条大橋 歩道拡幅工事のお知らせ



■工事の進め方

- ・ 区間毎に工事発注を行い、防護柵の取替え、歩道床板の工場製作、床版の現場添架を繰り返し、歩道拡幅を進めていきます。
- ・ 現場での作業を行わない期間においても、順次歩道の製作を進めています。

■イメージ図

